

臨津閣平和ゴンドラ

[illegible]● 南側乗り場 **臨津閣ステーション**

● 南側乗り場	臨津閣ステーション
	乗り場 3F
	ダンキン ピクソルブ記念写真 プロバンスペカリー 2F
	チケット売り場 カフェ9977 GS25(コンビニ) 1F 坡州農特産物広報販売場

DMZステーション



DMZステーション

DMZステーションフォトゾーン



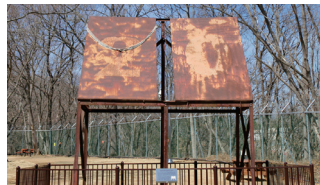
風車ゾーン

ピクニックゾーン



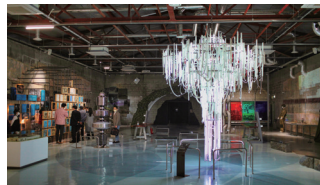
平和灯台

徒歩の橋



平和亭

越境防止標識



臨津江展望台

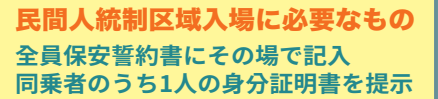
ギャラリー・グリーブス

臨津閣ステーション



臨津閣ステーション

臨津閣ステーション乗り場



週末・祝日	09:00~18:00
平日	09:00~18:00
チケット販売締切	17:30

● ご利用上の注意事項

身体障害者補助犬以外の動物は同伴できません。
ゴンドラ内への飲食物の持ち込みは禁止です。
チケット紛失による再発行、キャンセルはできません。

一般キャビン：床が不透明
クリスタルキャビン：床が透明

子ども(36ヶ月以上～13歳以下)は大人が同伴する場合のみ乗車可能
36ヶ月未満は無料

● 交通案内

	バス 058番のマウルバス(毎日運行) 93・9番の一般バス(週末運行) 「臨津江駅」バス停から徒歩5分
	地下鉄 京義・中央線臨津江駅から徒歩10分
	駐車場 臨津閣公園駐車場

058番のマウルバス(毎日運行)
93-9番の一般バス(週末運行)

「臨津江駅」バス停から徒歩5分

京義・中央線臨津江駅から徒歩10分

臨津閣公園駐車場

南と北をつなぐDMZの空の道

臨津閣 平和ゴンドラ

坡州臨津閣平和ゴンドラ
京畿道坡州市汶山邑イムジンガクロ148-73
代表電話 +82-31-952-6388
www.dmzgondola.com

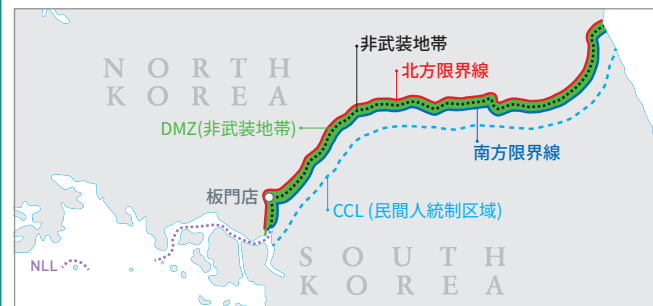
非武装地帯と民間人統制区域とは？

DMZ (Demilitarized Zone)

非武装地帯とは、条約や協定によって武装が禁止されている緩衝地帯のことで、DMZ(Demilitarized Zone)という略称でも呼ばれる。韓国のDMZは、1950年6月25日に勃発した韓国戦争が1953年7月27日の停戦協定(Armistice Agreement)により休戦するのに伴って生じた。韓国戦争が終戦ではなく停戦となり、陸上の軍事境界線であるMDL(Military Demarcation Line)を中心に、南北にそれぞれ2kmずつ両国の軍隊を後退させることを約束する中で設けられた地帯である。臨津江河口の京畿道坡州市井洞里から東海岸の江原道高城郡明湖里まで248km続いており、1,292ヶ所に標識がある。

CCL (民間人統制区域)

非武装地帯の南方限界線から5～20km外側に民間人統制線(Civilian Control Line、略称「民統線」)が設定されており、民統線から南方限界線までのエリアを民間人統制区域という。これは休戦協定によって設定され、軍隊の駐屯や武器の配備、軍事施設の設置が禁止されている非武装地帯とは区別される。



DMZステーション周辺の見どころ

臨津江展望台

臨津江対岸の民間人統制区域にある臨津江展望台。北から眺める南の平和な風景が新鮮に感じられる。臨津江展望台には文在寅(ムン・ジェイン)元韓国大統領と金正恩(キム・ジョンウン)北朝鮮国务委員長と一緒に歩いた徒歩の橋が再現されており、平和を祈願する平和灯台と小さな憩いの場を提供する平和亭、そして1950年代に米軍が設置した飛行禁止区域であることを知らせる航空機向け警告板「越境防止標識」がある。



ギャラリー・グリーブス

ギャラリー・グリーブスは米軍が駐留していたときにボウリング場として使われていた施設をリノベーションした展示・休憩スペースで、韓国戦争関連の作品展示や2020年にJTBC番組「ビギン・アゲイン」が撮影されたことで知られている。ギャラリーは坡州臨津閣平和ゴンドラ北側乗り場連絡道路の頂上部にあたるキャンプ・グリーブスの端にある。



南と北をつなぐDMZの空の道

臨津閣 平和ゴンドラ

臨津閣平和ゴンドラは
民統線(民間人統制線)区間を往来する
世界唯一のゴンドラです。

総1.7kmの臨津閣平和ゴンドラに乗って
最も早く簡単・楽に民統線へ行くことができます。



PAJU IMJINGAK
PEACE GONDOLA